

消防団協力事業所表示制度 のご案内

総務課

近年の就業構造の変化により、町消防団員の約7割が被雇用者（サラリーマン）であり、今後、地域の安全と安心を守る団員数の減少と地域防災力の低下が心配されます。

そのため、被雇用者（サラリーマン）でも消防団に入団しやすく、かつ、活動しやすい環境づくりを進めることが急務となっています。



そこで、町では、現在消防団協力事業所表示制度を推進しています。

消防団協力事業所に認定されると、表示証を交付し事業所に掲示していただきますので、事業所の信頼性向上とイメージアップにつながります。

【消防団協力事業所になるためには】

次のいずれかに該当している場合に認定されます。

1. 従業員2人以上が町消防団に入団している。
2. 従業員の消防団活動について積極的に配慮している。
3. 災害時などに事業所の資機材などを消防団に提供するなど協力をしている。
4. その他消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に寄与しているなど、特に優良である。

【問合せ先】総務課

カラスの巣による停電事故防止にご協力を

中部電力

中部電力では、「カラスの巣」の早期発見と停電事故防止に努めています。

「カラスの巣」を発見されたら、中部電力にご連絡ください。



洗濯ハンガーで作られたカラスの巣

【連絡先】中部電力(株)各務原営業所配電課

☎382-2612

平日 午前8時30分～午後5時10分

「木曽川学」セミナー 受講者募集

教育文化課

木曽川学研究協議会では、木曽川が育んだふるさとの良さを再発見し、皆さんに郷土愛をもっていただくためにさまざまな専門分野の先生を講師に招いて、平成23年度の「木曽川学」セミナーを開催します。

【会場】各務原市立中央図書館4階

視聴覚ホール（各務原市民公園内）

【定員】200人

【受講料】2,500円（木曽川学研究第8号を含む）

【申込受付】4月12日（火）午前9時～

【申込・問合先】木曽川学研究協議会事務局（各務原市川島会館4階木曽川文化史料館内）☎0586-89-6055

※受講料を添えて直接お申し込みください。

※電話、郵便での申し込みは受け付けしません。

【日程・内容】

回	月日(曜)	テーマ	講師
1	5月21日(土)	夢ある都市2011	各務原市長 森 真
2	5月28日(土)	生活の中の花崗岩 (みかげ石)	岐阜大学教育学部 教授 小井土 由光
3	6月11日(土)	美濃の白鬚信仰 ー木曽三川流域における 白鬚信仰の生成と展開ー	岐阜市立女子短期大学 准教授 須永 敬
4	6月18日(土)	美濃における各務 原市の古墳文化	南山大学 名誉教授 伊藤 秋男
5	6月25日(土)	木曽川沿岸の 民間信仰	中部大学人文学部 准教授 越川 次郎
6	7月9日(土)	明治維新と東海	岐阜市立女子短期大学 前学長 松田 之利
7	7月23日(土)	続・東シベリア の森林と人々の 暮らしについて	岐阜県立森林文化アカデミー 准教授 柳沢 直
8	8月6日(土)	木曽川流域の文 化史	岐阜大学留学生センター 教授 森田 晃一
9	8月20日(土)	川と観光文化	愛知淑徳大学交流文化学部 教授 谷沢 明
10	8月27日(土)	宝暦治水と顕彰	岐阜聖徳学園高等学校 講師 所 史隆